

心療内科（緩和ケアチーム）を受診された患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療後の診療情報等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は関西医科大学倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、病院長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 根治不能がん患者における緩和ケア介入時の失体感症の頻度とその影響を調査する多施設観察研究

《共同研究の代表機関名・研究代表者》 関西医科大学附属病院・心療内科 講師 蓮尾英明

《研究の目的》 本研究は、緩和ケア介入時のがん患者における失体感症の頻度とその影響を調べて、今後の介入研究・治療開発を行う上での基礎データとすることを目的としている。

《研究期間》 研究許可日～2021年6月30日

《研究の方法》

●対象となる患者さん

研究期間中に緩和ケアチームを受診されたがん患者のかた

●研究に用いる情報の種類

年齢、性別、がん診断名、活動の程度、痛みの有無、痛みの部位、痛みの程度、鎮痛の目標値、使用鎮痛剤の種類や量、失体感症の質問紙、身体所見（触診で頸部～肩にトリガーポイントという圧痛点があるかどうか）

《外部への情報の提供》

他施設に提供は致しません。

《研究組織》

関西医科大学附属病院・心療内科 講師 蓮尾 英明

近畿大学病院・心療内科 病院講師 酒井 清裕

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での診療情報等の取扱い》

お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

\*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

当院における研究責任者および研究内容の問い合わせ担当者

関西医科大学附属病院 心療内科 担当医師 講師 蓮尾英明

〒573-1191 大阪府枚方市新町 2-3-1

電話：072-804-0101